

令和6年1月24日

記者発表資料

(県政記者クラブ、横須賀市政記者クラブ、鎌倉市広報メディアセンター同時発表)

本県初！寄附金による藻場の再生とブルーカーボンの創出の取組を始めます

水産技術センターでは、海藻が消失する現象である「磯焼け」で失われた、相模湾の海の森(藻場)を再生する研究に取り組んでいます。この取組に賛同した株式会社エクセレンスインターナショナルより寄附の申出をいただきました。このことについて、感謝状を贈呈のうえ、本県初となる企業からの寄附金による藻場の再生とブルーカーボンの創出の取組を始めます。

1 事業の概要

この寄附金を活用して、新たに三浦半島の磯焼け海域 1 か所(約 50m×50m)で、当センターが生産した早熟性カジメ等の海藻種苗を育成し、藻場の再生とブルーカーボンの創出をめざします。



磯焼けで藻場が失われた相模湾の状況

海藻(早熟性カジメ)の種苗

左:アイゴ(藻食性魚)の食害、右:ウニの食害

2 御寄附について

寄附者の株式会社エクセレンスインターナショナル(東京都港区青山 3-11-13 代表取締役社長 牧野 一夫)は、ポルシェセンター青山等を運営しており、同社は8年連続でポルシェ販売台数日本一となっています。この度、藻場再生の取組に賛同し、令和5年12月に50万円の御寄附をいただきました。さらに今後も半年ごとに50万円の御寄附をいただけるとのことです。なお、株式会社エクセレンスインターナショナルのみならず、お車をご購入されたお客様からの寄附金も含まれています。



ポルシェセンター青山(同社ホームページより)

3 感謝状の贈呈について

本県の藻場再生とブルーカーボン創出の取組に賛同し、御寄附をいただいたことに対して、次のとおり、感謝状を水産技術センター所長から贈呈します。

(1) 日時

令和6年1月30日(火曜日) 13時30分から14時まで

(2) 場所

神奈川県水産技術センター(三浦市三崎町城ヶ島養老子)

1階 会議室A

(3) 出席者

株式会社エクセレンスインターナショナル

ポルシェセンター青山 営業責任者・ゼネラルマネージャー 黒川 龍 氏

神奈川県水産技術センター 所長 滝口 直之

当日は、贈呈式の取材・撮影等が可能です。取材を希望される方は、前日 17 時までに水産技術センターへ御連絡ください。

問合せ先

神奈川県水産技術センター

企画研究部長 一色 電話 046-882-2312

資源管理課長 田島 電話 046-882-2314